

令和5年(2023年)2月23日(木曜日)

埼玉県
第6区
青年局長

尾花あきひと

さん (39)

新しい時代を拓く鍵が「県政」にあります。コロナ禍が明らかにしたことの一つは、生活圏の「市町を越えた広がり」。広域で取り組むべき都市計画・産業振興・育児教育・医療福祉・防災防犯施策のほか、市町単独では解決困難な課題や、エリアを限定した先進施策の発想など、「県規模での挑戦」が変革の起点となる時代です。私、尾花あきひとは、上尾・伊奈の現場で頂いたお声を政策に変えて県に強く訴え、ご当地の都市環境改善と潜在力を開花を目指すとともに、埼玉県を成長のエンジンとして日本を押し上げるよう全力を尽くしてまいります。



基本政策
321 上尾伊奈エリアの潜在力を開花
埼玉県を日本発展のエンジンに
地域社会から民主主義を

上尾伊奈から未来を拓く。
チエンジ!

尾花あきひと さん プロフィール

・昭和58年 上尾生まれ (39歳)
・明治大学 政治経済学部 卒
(元東京都副知事 青山やすしげみ 都市政策専攻)
・家族：妻 長女 父 母 弟 愛犬 (元保護)愛猫2匹
・略歴：映画 TV 助監督(共同テレビ等勤務)
大和商事(株) 常務取締役
平成27年 上尾市議会議員に初当選
平成31年 上尾市議2期目に第一位当選
・公職と地域活動歴：
上尾市議会 総務常任委員長 議会改革特別委員長 予算特別委員長
(効率・透明性重視の行政改革と各論で議論し合う議会改革を推進)
上尾・伊奈広域行政協議会 委員 上尾・桶川・伊奈衛生組合 議員
明治大学校友会 埼玉県東部支部幹事 (公社)埼玉中央青年会議所 常任理事
上尾商工会議所青年部 理事 伊奈町商工会青年部
上尾伊奈防火安全協会 理事 日本防災士機構 防災士

twitter Instagram Facebook



日常の活動を
SNSで
発信中です

尾花あきひと事務所 上尾市仲町1-5-7
Tel 048-773-7033 Fax 048-773-6287

中根かずゆき事務所 鴻巣市本町3-9-28
Tel 048-543-8880 Fax 048-543-8870

活動報告



ともに 地域発展に
取り組みます！





本号外では中根かずゆき衆議院議員と共に上尾伊奈で活動する尾花あきひとさんを紹介します。

1 上尾伊奈エリアの潜在力を開花する

- ① 江川改修
桶川と連携した河岸整備
 - ② 大石 領家 河川氾濫時の避難計画の整備
 - ③ 上尾道路から圏央道への接続と周辺道路網整備
 - ④ 上尾道路沿道の土地活用促進
小規模土地区画整理により
工業立地・企業誘致を
 - ⑤ 平方無堤防区間の築堤付随事業
花火大会等 憇いの場の用地確保
浸水想定区域へのボート配備
 - ⑥ 鴨川改修
 - ⑦ 首都高延伸で堤崎 新乗降口開設
予定地周辺の土地利用を促進
 - ⑧ 北上尾立体交差の整備促進ほか
高崎線をまたぐ東西交通の改善
 - ⑨ 高崎線車両増便要望
 - ⑩ 上尾駅東西口の市街地再開発事業
 - ⑪ バス送迎保育ステーション設置
コンベンションルーム確保

- ⑫ URや大学と連携した
県有住宅リノベーション
 - ⑬ 芝川改修
 - ⑭ 運動公園全体の再整備



- ⑯ 第二産業道路 桶川方面までの延伸
 - ⑰ 原市沼川 調節池整備ほか
伊奈氏ゆかりも活かした水辺再生
 - ⑱ 第二産業道路の環境管理
 - ⑲ 工業団地 県道アクセスと
用地確保の改善
 - ⑳ 県民活動総合センター活用促進
 - ㉑ 伊奈セカンドキャリアセンター
で高齢世代の再就職支援
 - ㉒ ニューシャトル料金値下げ
 - ㉓ 新ゴミ処理場予定地周辺の
土地活用による工業立地
 - ㉔ 伊奈中央線の早期整備と
周辺通学道ほか生活道の整備
 - ㉕ 上尾環状線小室工区 道路拡幅
 - ㉖ 農地集積と担い手確保事業
 - ㉗ 繼瀬川周辺治水対策

- 県道の拡幅と渋滞箇所の積極改良
- 信号機新設とタイミング調整
- 県施設の利便性向上
- 空き家対策
- 電線の地中化
- 循環バスの増便

県政を軸とした地区ごとの開発ビジョンです。利便性と災害対応力、地域の成長性までを高めるため、上尾と伊奈、国と埼玉県を繋ぎ、実現に向けて取り組んでまいります。

2 埼玉県を日本発展のエンジンに

733万人の人口と小国にも匹敵する経済規模を有し、災害が少なく交通の要衝でもある埼玉県。経済・社会保障・教育・県土整備等の政策でより良い環境をつくりながら“全国規模では挑戦困難な先進施策”や“時代に応じた社会制度の提案”を生み「県規模からの変革」で日本を動かします。

- 特区制度活用を含む次世代産業の県内集積(航空エンジン ロボット開発等) ● 首都高延伸と圏央道4車線化
 - 自動運転試験導入 ● 鉄道開発で国内外の観光客を誘致 ● 事業者の資金調達 製品開発支援 ● 農業後継者育成とロボット技術を活用したスマート農業の補助、県産品の普及促進 ● プロスポーツとの連携による健康増進
 - 職業訓練校の体制強化と県内就職の促進 ● 環境と開発の両立 低炭素化を推進 ● 感染症専門研修の推進
 - 荒川流域市町村で連携しての流域治水 ● 県民あたり医師・警察官数が全国最下位問題の対策 (研修医の県内就職メリット作り・看護学校補助・警察官増員と防犯ボランティア育成) ● 大学病院の誘致と病床増設
 - ICTによる遠隔医療で地域医療体制を強化 ● ドクターヘリ追加配備 ● 保健所新設 ● (ヤング)ケアラー支援
 - フッ化物洗口等 歯科口腔支援 ● 広域の婚活支援 ● 不妊 不育相談と助成 ● いじめ不登校対策と相談体制充実
 - 学力向上と主体的 対話的学習の促進 ● 教育委による教育環境の積極向上 ● 主権者教育の充実 ● グローバル人材育成 留学 就職支援 ● 教員と保育士の 資質と働く環境向上 ● 生まれた環境による教育機会不平等の是正
 - 愛護動物殺処分ゼロの啓発 ● 文化芸術振興 ● “埼玉都民”的知見を活かす体制 ● 産学官民の積極連携 等



衆院國土交通委員會筆頭理事

通常国会開会特集号

3 地域社会から民主主義を

かつて若者世代には 学生運動の歴史の反動等から「政治と距離を置く事がスマート」との空気も存在したといわれますが、現代では 民間に出来る事は民間が行いつつも 政治分野の判断が透明最適に行われないと、社会そのものがもたなくなります。少し時間をして「各問題の起点はいつで 現在地はどこか」を丁寧に確認することが、人が政治や歴史を身の回りのものとして掴み、民主主義国家としての日本を次世代に繋ぐ為に必要です。一方、多くの場合 人が政治に関心を持つきっかけは、子育て・介護等「ある日突然 福祉や地域の繋がりが必要となる」瞬間です。

私達は生活の現場に「具体的変化」を起こす事を通じ、主権者の皆様が政治や民主主義に「手触り感」を感じる場を増やしていきたいと思います。情報簡略化の弊害が見える現代こそ、思想や情報の単純化に逃げる事なく、ものごとの過程を丁寧に捉えて発信の正確・効率性の両立に努め、地域の現場から「人々が議論と協働でつくる社会」を目指して、取り組んでまいります。

上尾・伊奈は県内有数の人口を誇る地域ですが、現在、自民党県議が不在であり、国直轄事業のみでは地域の発展が遅れるおそれがあります。皆様のお声を強い意志で埼玉県に届け、実際に具体的に県政を動かせる人材が必要です。自民党では上尾・伊奈エリアの将来開発ビジョンについて意見交換を活発に行なつており、議員が一丸となつて、地域と国の発展に尽くしてまいります。

上尾・伊奈の地域課題

衆議院議員